



## World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.8

Edition July 11<sup>th</sup>, 2015

### WKF、IPCに承認される

#### IPC公認団体へ

世界空手連盟は国際オリンピック委員会(IOC)に承認された国際競技団体です。そして今年、WKFは国際パラリンピック委員会(IPC)に承認される運びとなり、WKF本部を始め関係者一同、喜びに溢れています。6月12日(金)、IPC理事会がWKFを30番目のスポーツ競技として認定することを決めたのです。

IPC承認への道のりは、8年前にドイツ・バーバリアで行なわれた「第1回バーバリア障がい者空手道大会」から始まりました。当時、ドイツオリンピック委員会の会長だった現IOC会長トーマス・バッハ氏、WKFエスピノス会長もこの大会を訪れ、「障がい者スポーツの発展」という情熱を持って視察しました。

以来、ドイツ空手道連盟のワイガート会長を中心に、WKFは障がい者空手競技の普及発展に力を注いできました。2012年には第21回世界大会(パリ)のデモンストレーションとして障がい者競技を行ない、2014年には第1回障がい者世界大会を開催し、成功を収めました。

本年11月14日(土)～15日(日)、メキシコで行なわれるIPC総会において、WKFのIPC加盟が正式に採択されます。これにより、パラリンピックに参加する道が拓けるのです。

#### 「目指せパラリンピック」の気運

日本では10年前から「全日本障がい者空手道競技大会」が行なわれていますが、WKFがIP



(2012年のパリ世界大会で、障がい者大会のデモンストレーションを行なった時。右端がワイガート氏)

C公認団体となれば、パラリンピック採用という夢も現実味を増します。現在、2020年東京オリンピック追加種目を目指して各種キャンペーンに力を入れておりますが、「目指せパラリンピック」の気運も高まり始めています。

**10月1日(木)には障がい者空手道とその競技規定(ルール)等について、ワイガート氏を迎えて都内でシンポジウムを開く予定です。**

武道の要素を持つグローバルスポーツ空手道に「パラリンピック・スポーツ」という新たな魅力が加わることでしょう。競技環境を整え、その可能性をさらに広げてまいります。

世界空手連盟 事務総長

奈藏 稔久

世界空手連盟 事務総長事務所

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館  
電話 03-3522-6673 FAX 03-3522-6675 kobinata@wkf-gs.jp